

## 患者さんの自立と社会生活復帰への手助け



理事長  
亀井 一成

1947年から49年までの3年間に生まれた団塊の世代が75歳を迎える2025年に向け、医療・介護・福祉のデザインが一体的に大きく変わろうとしています。要因は、高齢化社会による疾病構造の変化、人口減少による働き手不足、そして何より国の財政が持たないことです。それらを前提に診療報酬と介護報酬の同時改定が4月1日に行われました。

およそ20年前から「21世紀の医療は機能分化と連携です」と言われ続けて来ましたが、いよいよパラダイムシフトが起こり、旧来のモデルでは立ち行かない時代が来たように思います。患者さんの自立と社会生活への復帰を目的に、施設の垣根を超えた医療・介護・福祉のシームレスで効率的なサービスの提供と連携が求められています。

4月の診療報酬改定ではデータ提出が義務付けられた病棟が拡大され、病院機能の見える化がまた一歩進みました。厚労省の「何をやっているか見せてください。データは公表して機能に応じた評価をさせていただきます。」というメッセージが聞こえるような気がします。

私たちは2004年から診療領域を「腎泌尿器疾患（透析療法を含む）と緩和医療」と定め、その実績を公表して参りました。また一昨年には連携・入退院サポート担当者を専従で配置し、より積極的に地域連携を進めておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。





## 第6回 腎・泌尿器疾患勉強会 ～柴垣有吾教授をお迎えして～



副院長  
濱尾 巧

2018年5月18日ザ・グランドパレスにて、第6回腎・泌尿器疾患勉強会を開催しました。今までは当院での取り組みを中心に勉強会を進めてきましたが、今回は新しい試みとして特別講演のみとし、私の母校である聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科の柴垣有吾教授に講師をお願いしました。演題名は『高齢者CKD<sup>\*1</sup>患者のマネジメントを考える』でした。

はじめに、先生のお父様を昨年看取られ、その闘病を経て、患者さんのための本当の医療はどうあるべきかに気づき、「病気を治す」ことだけでなく、患者さんが「どう生きたいか」を考えるようになったというお話がありました。

講演内容は、

1. 腎不全と身体・認知機能の相関を見る研究
2. QOL<sup>\*2</sup>を数値化する難しさと意義
3. 高齢者の身体・認知機能を一定以上保つ医療の提供
4. 高齢者の身体機能を維持するために「運動」をどう継続してもらうか？
5. 腎臓病における食事療法の「制限」する治療の難しさ
6. より患者さんの実態に目をむけた医療の提供
7. 患者さんが幸せになるためにできることは何か などでした。

\*1 CKD(Chronic Kidney Disease): 慢性腎臓病

\*2 QOL(Quality of Life): 生活の質



聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科  
教授 柴垣 有吾 先生

当院の施設認定等

ワークライフバランス

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- DPC 参加病院
- 急性期一般入院料 1 (7対1看護)
- 産休・育休後の復職率 100%を 14年間継続しています

特に、高齢者CKDのフレイル<sup>\*3</sup>やサルコペニア<sup>\*4</sup>の予防のためには早期からの介入が重要で、血圧測定を毎日するように万歩計で1日の歩数を記録し、1日の目標歩数を設定して指導していることや、患者さんが幸せになるために医療従事者にできることは何かを考え、「HOPE」を数値化して評価する取り組みを紹介されました。

今回の講演は、内容の濃い有意義なお話ばかりで、今後の高齢者CKD患者さんをマネジメントするうえで非常に勉強になりました。

\*3 フレイル: 加齢による体力や気力の衰えで日常生活が送りにくくなったり病気にかかりやすくなること

\*4 サルコペニア: 加齢や病気による筋力低下



## 情報交換会の開催

講演会の後には、情報交換会が開催されました。ポスターセッションとして、当院医師が学会にて発表したポスターや臨床指標を掲示し、情報を共有する場とさせていただきました。柴垣教授や諸先生方ともより詳しくお話をさせていただくことができ、楽しいひとときとなりました。

ご協力いただきました柴垣教授、ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

来年の5月にも第7回の勉強会を予定しております。各方面からのご参加をお待ちしております。

(広報委員 戸羽菜月)



## 新入職員の紹介 ①氏名 ②職種 ③出身地 ④趣味・特技 ⑤抱負をひと言

- ①川道 陽香 (かわみちようこ)
- ②調理師
- ③徳島県
- ④カフェめぐり
- ⑤皆さんにいつも「おいしい」と言ってもらえる食事作りができるように頑張りますので、これからもよろしくをお願いします。

- ①三原 朋子 (みはらともこ)
- ②看護師
- ③徳島県
- ④映画鑑賞
- ⑤患者さんの話を傾聴し、安全安楽な看護を提供できるように頑張ります。

- ①竹中 桂子 (たけなか けいこ)
- ②看護助手
- ③徳島県
- ④映画鑑賞
- ⑤まだまだわからない事ばかりで皆さんにはご迷惑をおかけする時もあると思いますが、一生懸命がんばります。よろしくをお願いします。



- ①田村 花捺 (たむらかな)
- ②看護師
- ③徳島県
- ④バドミントン
- ⑤すべての患者さんが安心して療養生活を送ることができるような看護を提供できるように頑張ります。

- ①吉見 敏江 (よしみとしえ)
- ②看護師
- ③徳島県
- ④音楽鑑賞、野球観戦
- ⑤安心、信頼のおける医療・看護を提供できるように頑張ります。

- ①川原 礼子 (かわはられいこ)
- ②看護師
- ③徳島県
- ④旅行(国内)
- ⑤緩和ケアにおける患者さんの生き方や言葉を真摯に受けとめ、志高く看護を提供していきます。



## ココロもカラダも健康に … 入院リハビリ、しています



理学療法士2名と作業療法士2名で  
リハビリテーションを行っています

当院では患者さんにいち早くリハビリを行っています。

その様子は毎日、病室やリハビリ室だけでなく廊下や屋外など、院内のいろんなところで目にすることができます。また、希望があれば透析中のリハビリもしています。

みなさん、ご自分の理想や目標に向かって一生懸命です。リハビリ中の患者さんの表情や姿から、見ている私たちも力をいただくことがたびたびあります。そんな入院リハビリの風景をご紹介します。

地域連携室 芳村貴浩

家でしたいことがあるけんね、  
がんばれるんよ



たのしいよ  
リハビリの時間が  
たのしみなんよ



花がようけ  
キレイに咲いとるんあ



ほんまやんあ  
明日も見に  
きたいわ

がんリハビリ  
テーションも  
やっています



## Topics

### 就職ガイダンス

3/3(土)に徳島文理大学にて開催された「文理大学合同企業説明会」と、4/29(日)にクレメント徳島にて開催された「とくしま★看護職就職ナビ」に参加しました。

当日は数多くの企業・医療機関等の参加がありましたが、当院のブースにもたくさんの方々にお越しいただき、おかげさまで大盛況となりました。かぎられた短い時間の中で、できるだけたくさん当院の魅力をお伝えしました。ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。



【文理大学合同企業説明会】



【とくしま★看護職就職ナビ】

### オープンホスピタル

5/19(土)にオープンホスピタルを開催しました。看護師、診療放射線技師、臨床工学技士を目指す学生さん達が11名参加されました。

はじめに、先輩スタッフとのディスカッションを行いました。先輩たちの生の声を聞けるとあって学生さんたちは興味津々です。次に、透析室や病棟はもちろん、手術室や院長室など普段では絶対に見ることのできないところまでお見せする院内見学、亀井病院をすみずみまで堪能することができたと好評をいただきました。各部署ごとの現場体験では、シリンジポンプを設定してみたり、エコーやレーザーを体験してみたり。普段の業務でおこなっていることを実際に体験していただいたことで、亀井病院で働いている自分の姿を想像してもらいました。オープンホスピタル以外でも、病院見学は随時受付しております。興味のある方は是非ご連絡ください。お待ちしております。





# Topics

## ホームページの リニューアル

### スマートフォン版

スマートフォン表示に対応し、タップしやすくなりました。

ホームページを全面リニューアルいたしました。是非アクセスしてみてください！



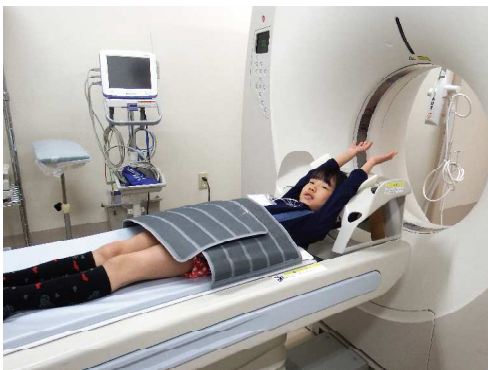
### PC版

「見やすい」「わかりやすい」を目指したデザインです。



**子どもたちの参観日** 3/30（金）に、看護師や医師の子どもたちが、お母さん・お父さんの働いているところを見学する「子どもたちの参観日」を開催しました。今年で2回目となるこのイベントは、子どもたちからも職員からも大好評です。今回はスタンプラリーをしながら院内を見学して回りました。実際に働いているお母さん・お父さんの、家とは違う表情に子どもたちは色々なことを感じたと思います。

車いすに乗ったり手術室の見学、CTを体験したりと、普段できない体験に子どもたちは大興奮でした。中でも一番人気だったのは薬剤部でのお薬づくりで、カルピスの量を計って実際の飲み薬の容器に入れたり、チョコレート分包機に入れて錠剤と同じように分包してみたりしました。中には心配になったお母さんが子どもさんをこっそり見に来る場面もありましたが、自分で作ったお薬に、子どもたちは大満足の様子でした。



## Pipi、ってなあに？

「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったもののなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

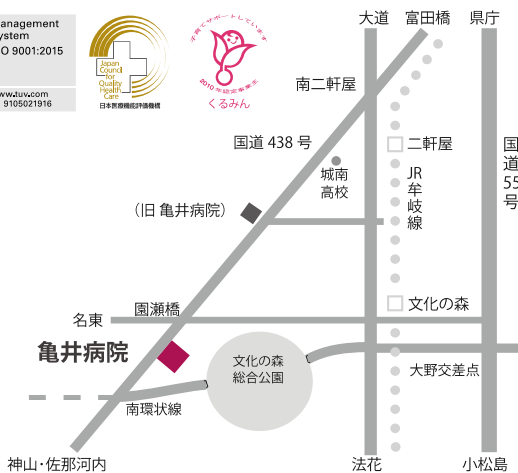
# 外来診療のご案内 平成 30 年 7 月現在

	月	火	水	木	金	土
<b>腎・泌尿器科</b>						
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●				●	
<b>透析</b>						
8:00 ~	●	●	●	●	●	●
12:00 ~	●	●	●	●	●	●
17:00 ~	●		●		●	
<b>総合診療</b>						
			(金曜 9:00 ~ 11:30、第 2・4 土曜は休診)			
9:00 ~ 12:00	●	●		●	●	○
14:00 ~ 16:30	●					
<b>腎臓内科</b>						
9:00 ~ 12:00	●		●	●		
14:00 ~ 16:30	●		●	●		
<b>麻酔科</b>						
9:00 ~ 12:00	●	●		●	●	
<b>循環器内科</b>						
				(第 1・3 木曜のみ)		
14:30 ~ 16:30				○		
<b>整形外科</b>						
				(第 2・4 土曜のみ)		
9:00 ~ 12:00						○
<b>緩和医療</b>						
9:00 ~ 12:00		●		●		

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。  
 ※いずれの外来も**予約制**で行っています。当日受診希望の方も電話連絡をお願いします。  
 ※毎月（月 1 回）の**保険証**の提示にご協力ください。



Management System  
 ISO 9001:2015  
 www.kamei.com  
 ID 9105021916



- 国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
- 大型駐車場あり
- 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線

【亀井病院前】下車。1 日 55 便、上下線とも病院玄関前に停車します。通院・お見舞いにご利用ください。



〒770-8070 徳島市八万町寺山 231  
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122  
 ( 外来のご予約に関するお問い合わせは )  
 ( 日・祝を除く 9 時 ~ 18 時 )  
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

## ※お知らせ※

- 総合診療科外来にて徳島市前立腺がん検診・大腸がん検診・もの忘れ検診を受け付けています。実施期間や検診料金の詳細情報は、院内で案内してまいります。受付にてお問い合わせください。
- 泌尿器科外来では前立腺がん精密検査も受け付けています。一次検診（前立腺がん検診）の結果で「要精密検査」になった方が対象です。精密検査依頼書と健康保険証とをご持参ください。
- いずれも予約制です。あらかじめ電話でご相談ください。

## ※表紙の写真※

2015 年 7 月 14 日の勝浦川の景色です。よく見ると鮎釣りをしている人が川の中にいます。

## ※病院の理念※

よりよい医療を提供し  
 社会に貢献いたします

## ※4つの基本方針※

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが健康回復に取り組むことを医療的にそして精神的に支援します

## ※編集後記※

幾つになっても夏休みっていいものです。今年も学会参加を兼ねてリフレッシュしようと考えています。学会参加すると、土地の名産をいただくという楽しみもあります。今回は神戸牛かな〜  
 美味しいものを食べると元気が出ます。「カメイのごはん」を楽しみにして下さっている方、次回を乞うご期待！

(E.K.)